

南里久敏様を悼む

前山の会会長南里久敏様は、病氣療養中のごとき平成十九年九月八日ご逝去されました。享年八十一歳でした。

前会長は、昭和三十三年宇美町山の会創立以来事務局長、会長を永くされ、その間宇美町体育協会の役員として青少年のスポーツの振興に寄与されました。また、幾多の要職を歴任し、幅広く地域社会にも貢献されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し南里久敏様のご冥福をこころよりお祈り申し上げます。



体育協会会員一同も、共にご冥福をお祈り申し上げます。

募集

弓道部 弓道ノススメ

文責 真

「健康で長生きしたいなら、弓道を続けてみなさい。継続は力なりですよ。」これは、定年退職後の生涯スポーツとして弓道を！と思い入門した時、九十三歳になられた今も、矍鑠と弓を引かれている範士八段・井上光先生のお言葉です。それから十五年余、猫背気味の私が、「背筋がピンと伸び姿勢がいい」と褒められるようになりました。弓道は、年配になって始めても激しくなく無理のないスポーツです。また、的を相手の個人プレー

技ができ、共に楽しむことができるスポーツです。このように、弓道は老若男女を問わずにできる運動です。健康の維持増進に最適なスポーツです。そして、心の厳しさと豊かさを育む武道です。こんな素敵な魅力溢れる弓道です。皆さん、始めてみませんか、弓道を！毎年五月〜七月に開催しています。宇美町弓道教室で部員一同お待ちしております。



ソフトテニス部

※ 初心者大歓迎

コートで待っています！

みなさん「ソフトテニス」って知っていますか？ウィンブルドン。テビスカップ。妖精シャラボアがやってくる...？あれは硬式テニス。「おく・しお」...？それはバドミントン。なんだマイナーなスポーツ？いえ、そうでもありません。中学校の部活でやっているテニスは、ほとんど「ソフトテニス」です。子供のころ白いゴムボールで遊んだ覚えはありませんか？それをラケットで打ち合うスポーツが「ソフトテニス」です。

宇美町ソフトテニス部は、現在十代から八十代まで幅広い年代の人が、初心者から上級者まで男女混合で活動しています。あなたも青空のもと白球を打ち合ってみませんか？



練習場所 林崎テニスコート
練習日 土曜日 午後十二時〜午後六時
水曜日 午後七時〜午後九時
(四月〜十月の間)
お問い合わせ先 (お気軽に見学に来て下さい)
TEL 九三三・七五七四 (大迫)



一般の部 左より 渡邊 券太郎、井手 崇、江藤 竜二、脇 慎一郎、興 柁 慎太郎、天本 文雄 (監督)



青年の部 左より 福島 興二、原口 信悟、吉田 博仁、姫島 良下村 哲也 (監督)、(丸山 健吾)

柔道部

第五十回福岡県民大会柔道競技一般の部二十年ぶりに優勝

平成十九年九月二十三日宇美町立武道館において、福岡県民大会柔道競技が開催されました。柔道競技は、一般の部、青年の部ともに糟屋地区体育大会で優勝した宇美町の代表選手が糟屋郡代表を務め、地元開催とあって目標は優勝することでした。青年の部は福島興二・姫島 良・原口信悟・丸山健吾・吉田博仁が出場し、一般の部は脇 慎一郎・江藤竜二・興柁 慎太郎・井手 崇・渡邊券太郎が出場しました。青年の部においては選手一同頑張りでしたが、あと一步のところで惜しくも敗退し、四年連続の優勝にはならず、結果は三位でした。

一般の部においては、過去に何度も二位や三位の好成績を残しておきながら、優勝回数は二回にとどまっていたことから、今大会に掛ける意気込みは相当なものがありません。試合結果は、一回戦京都郡、準決勝久留米市、決勝戦福岡市の強豪チームを圧倒的な強さで次々に破り、見事二十年ぶりの優勝を飾ることができました。これは日ごろの選手の練習の成果であり、又、応援して下さいました関係者のおかげであると深く感謝しております。

ご声援ありがとうございました。柔道部 下村哲也

テニス部

私とテニス PART III

前回の掲載から、一年が経過しました。中学校(筑陽学園)生活も、一年半が過ぎ、二年生になり、相変わらず、バス・電車通学の毎日です。

テニスの戦績は、全国中学生福岡県大会

団体戦優勝

九州大会熊本

団体準優勝

全国大会

(愛知県名古屋)

ベスト16

という結果です。

また今年は、糟屋地区体育大会に初めて参加させて頂き貴重な体験をさせてもらいました。部員の方々に感謝です。

これからの目標は、全国中学生大会の来年度、今年の夏以上の結果を残したいと思っています。

これからも、宇美テニス部の月例会・練習会には、積極的に参加しますのでよろしくご指導お願いします。

「心・技・体」バランスよく、鍛えて成績が残せるようなプレイヤーになりたいと思います。

ますます、僕は大好きなテニスを頑張っていきます。



編集後記

梅の花もほころび、人々は、訪れる春の喜びを待ち望んでいる今日この頃、運動に興味を持ち、自らの記録と能力に、果敢に挑戦されている方々や自分の身体の健康に配慮をなさって、日々励んでおられる皆さんにとって、お役に立てる広報誌でありたいと願いながら記事を集めました。少しでも読み応えのある、楽しい記事が掲載出来

るようにと考え、今回も頑張りました。体育協会が、年一回発行する、広報のこの貴重なメディアを、どう生かし、充実し、素晴らしい皆さんの活動状況のお知らせの場として、活用して行ったら良いか、苦慮しているのが現状です。ご意見、ご要望をお待ちしております。(編集部 進)

平成十九年九月十五日・十六日（土・日）に、宇美町原田フットボールクラブ主催で、宇美Jrサッカークラブ、宇美南中サッカー部、原田FCOBの協力いただき、第五回西田治杯サッカー大会を開催しました。

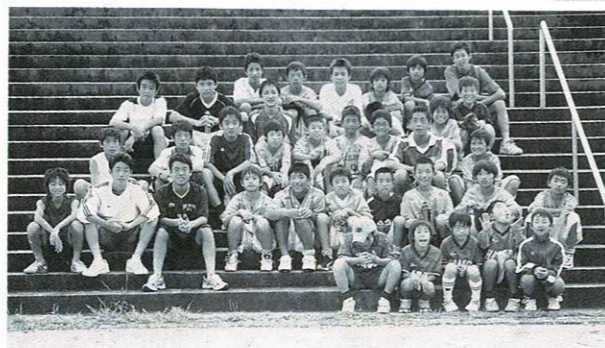
当日は台風の接近で、とても天気の状態が心配でしたが十六日は、風が強かったけれど、太陽も顔を出してくれて、関係者一同は、「日頃の行いの良さ」を讃め合いながら、一日目の日程を消化して行きました。しかし、試合が終わりに近づくにつれて、雨雲が沸き立ち始め雷の音も近き雨を予感させはじめましたが、試合が終わるまで待っていて本当にラッキーでした。

二日目は、前日の夕方の雨も上がり、晴れ間も覗いていましたが、いつ雷雨が襲って来てもおかしくない天気でした。でも、子供たちは一日目も、二日目も元気いっぱいプレイしてくれて、関係者一同は嬉しい思いで仕事をこなし、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

大会は、年々ジュニアサッカーのレベルも上がり、日本サッカーの未来の明るさ確かめ、われわれサッカー関係者の指導方針の方向性を、皆で話し合いながら、未来に続く子供達の為に、全員頑張ってくれました。

大会に参加してくれた、糟屋郡、福岡市、春日市、大野城市、筑紫野市、飯塚市の十四チームの選手達、父兄の方々、そして指導者の方たち、中でも二日にわたりサ

サッカー部



ブレフリーと補助活動をしてくれた、宇美南中の生徒達有難うございました。そして、来年もよろしく、今度は、社会人チームも頑張りますので応援をよろしく。

代表者 諸岡秀明

硬式テニス部



大好きなテニスを、子どもと一緒にしたいという母の願いが、ジュニアスクールのスタートでした。隔週土曜日の練習から「もっと練習したい。」という子どもらの熱意で現在は、毎週土曜日にレッスンしています。

「テニスの王子様」ブームで人数が一挙に増えたり、一時は他のスポーツに流れたりしましたが、今は継続して通ってくれる子がほとんど……。中学入学と同時に部活のソフトテニスに転向したり、途中で辞めた子もいずれは、又テニスに戻ってくれる事を信じコーチ陣は頑張っています。

最近では、一期生が糟屋地区体育大会で活躍する等、ジュニアスクールは、部の中でも重要な存在。日に日に上達目覚ましいジュニア達に「追い越されては大変。」と、大人達も日曜日の練習を強化し定着させました。お互いを刺激する事で底上げを図り、部は活性化しています。

テニスは、生涯スポーツ！ジュニアを中心にテニス部はこれからも向上心と和を大切に活動していきます。

みんな集まれ！

体育協会加盟のクラブ紹介

ソフトボール協会



昭和三十五年五チームで愛好会として発足し、昭和三十六年福岡県ソフトボール協会に加入し認証状を賜わり名実共に日本ソフトボール協会の下部組織の支部として第一歩を踏み出した。その後宇美町ソフトボール協会として発足するに到った。

昭和三十七年宇美町体育協会に加盟し引き続き糟屋郡ソフトボール連盟に加入する。

又、チーム数も増え最高二十七チームまでに発展するが、現在は、少子高齢化の為か十五チームに減少する。又、昭和三十九年

には女子チームも出来、平成十四年には、シニアチームも発足し協会に入会する。

○年間行事

- ◎ 年間総当りのリーグ戦
- ◎ 春季秋季会長杯争奪戦
- ◎ 糟屋郡民体育大会出場
- ◎ 糟屋地区体育大会出場
- ◎ 宗粕会長杯出場
- ◎ 女子古賀市長杯出場
- ◎ シニアEリーグ糟屋地区大会
- ◎ 福岡・長崎・佐賀三県大会出場



「いそじ大会」県大会に出場して

今回は、二度目の挑戦でした。県大会は七月十四日、その日はあいにく台風接近となり八月十一日へ延期というアクシデント。その影響で二会場でするはずだった試合を一会場ですることとなり、私達の試合は午後からといつもより遅い試合開始となりました。

さすがに出場チームは各地区大会を勝ち抜いてきた強豪だけに、五十歳を超えた熟女達ですが、熱気あふれる試合ばかりでした。

さて、我が宇美チームはというと一勝一敗で、残念ながら決勝に進むことはできませんでした。

初めての出場の時には何がなんだか分からないままに終わった県大会でしたが、今回は雰囲気は呑まれることなく試合に挑むことができたと思います。

ただ、三セット目の二十点を先に取りながら最後の踏ん張り

宇美クラブ（青年女子バレー）県大会出場！

六月に行われた糟屋地区予選で勝ち上がり糟屋地区代表として九月二十二日県民体育大会に出場しました。結果は1回戦、福岡市2対1で勝利。2回戦は古賀市と1対2で接戦の末に敗退。

この大会の青年女子の部は優勝すれば全国大会へと進めます。宇美クラブは今年で連続十二回県大会へ出場しているのですが、全国への壁は厚く、毎年悔しさをバネに、この全国の大会を目指して、チーム皆で地道に頑張っています。私達は学生から社会人と幅広い年齢層で活動しています。学校、仕事、家事、育児とチームの皆がそれぞれ何かを抱えています、先輩方に支

バレーボール協会

が足りずに逆転され、涙をのんだことがとても残念です。

全国大会まであと一歩、二歩というところでしょうか。三度目の正直ということもありますし、来年もまた挑戦したいと思います。

最後になりましたが、県大会出場にあたり多くの方々のご協力、ご支援をいただき心から感謝いたします。

本当に有難う御座いました。



えられ、後輩に助けられ、カバーをし合い自分が自分らしくあるために大好きな仲間と大好きなバレーを楽しくやっています。バレーが大好きな方、初めての方、忙しい毎日の中でも自分らしくいたいたい方、是非一緒に同じ目標を持って「頑張ること」を、やってみませんか。まずは、お気軽に見学いらして下さい。

水曜日・金曜日の八時～九時半まで、原田小学校で練習しています。

